

今日についてはプレゼンテーションの日です。8 時に集合し、プレゼンテーションに十分力が発揮できるように朝食で腹ごしらえです。9 時からプレゼンテーションの発表の予定でしたが、準備に時間がかかり 9 時 45 分に開始されました。

プレゼンテーションの内容と順番は以下の通りです。

- 「タイにおける乳牛への濃厚飼料の給与」 村上
- 「タイと日本の牧草の比較」 宮崎
- 「タイにおける乳牛育種 暑熱耐性の向上」 滝沢
- 「タイにおける酪農の飼養管理」 渥美
- 「タイの牛乳消費」 石川ウーリーエル
- 「タイにおけるバイオガスの利点と欠点」 山田
- 「日本と比較したタイの稲作」 岩佐
- 「農業における土壌の重要性」 佐野
- 「なぜタイの料理は辛いのか」 山澤
- 「犬の肉を食べる」 田中
- 「タイと日本の食中毒」 今井
- 「タイと日本の教育と収入の関係性」 田辺
- 「タイの都市と田舎」 藤原
- 「タイにおける象の問題」 壁谷



発表の様子



プレゼンをする石川

数日前から徹夜でプレゼンを作る人も多く、皆、各自のプレゼンをこの期間で仕上げようと努力してきました。当日はマヒドン大学の獣医の先生や学生の前で発表をさせて頂きました。各自、反省や収穫はありましたが、とても良い経験になりました。2 週間という、短い期間でしたが、各々が実際に見てきたタイについて発表できたと思います。研修として訪れた場所だけではなく、食事や出会う人々、ホテルでの生活、移動中の車内から見るタイの風景など、全てでタイを感じることができました。この経験を生かし、帰国後の生活や進路決定に役立てていきたいと思います。

プレゼンが 15 時に終わり、その後、昼食をとりました。昼食後はマヒドン大学の見学をさせて頂きました。マヒドン大学のキャンパスは 96ha あります。展望台もあり、そこから見る景色はとてもきれいでした。その他に動物病院、熱帯の生物について研究する施設、寮、講堂など、多くの立派な施設を見学することができました。

夜はマヒドン大学の先生がフェアウェルパーティーを開いてくださいました。ココナッツサラダや唐揚げなど、たくさんの料理を用意してくださいました。ゲームも考えてくださり、タイの学生とも交流をしながら、夕食を楽しみました。

明日の朝にバンコクに向かいます。3 日間泊まったマヒドン大学の寮の水しか出ないシャワーを使うのも最後になります。残りのタイの生活も楽しみたいです。